

2022年3月17日

東日本旅客鉄道株式会社

福島県沖で発生した地震による東北新幹線の被災状況について

- 3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震により、東北新幹線は那須塩原～盛岡間で運転を見合わせております。
- 現在、被災状況の確認を進めておりますが、脱線、土木構造物の損傷や電柱の折損、軌道変位、駅設備の破損など新幹線設備に大きな被害が確認されました。
- このため、東北新幹線の全線運転再開までには相当な期間を要する見込みですが、一部区間の運転再開を含め、早期復旧に努めてまいります。
- 今後の運転計画や復旧見込みについては改めてお知らせいたします。
ご利用のお客さまにはご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

【現時点で見つかった主な被災状況】（写真は別紙）

- ①脱線
- ②電柱の折損
- ③軌道変位
- ④土木構造物の損傷
- ⑤駅設備の破損

※ 現在も設備点検中のため新たな被害箇所が見つかる可能性や、余震等により新たな被害が発生する可能性があります。

※ 在来線の設備についても、一部損傷が発見されています。

※ 運転再開まで首都圏⇄東北方面の区間については、航空会社にもご協力をお願いしております。当社の今後の運転計画については、随時お知らせいたします。

